

ブルーライトカットグラス取扱説明書

この度は、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この製品を正しく安全に使い、機能を十分生かしていただくため、ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。
この説明書は、読み終わった後も大切に保管してください。

1. 本製品使用前のご注意

本製品は、弊社品質基準に合格しています。製品には万全を期していますが輸送途上等にキズや変形或いはネジのゆるみが生じる場合があります。ご使用になるときは、必ず事前に点検をしてください。

2. 本製品の用途

本製品は、パソコンや機器の液晶モニター、LED照明などから発せられるブルーライト光線を効率良くカットし、明るくて鮮明な視界を提供します。



溶接などの遮光レンズとして使用しないでください。

3. 本製品の着用の留意点

①めがねを掛け外する時は、「つる」を必ず両手で持って行ってください。片手で行うとめがねに負担が掛かり製品破損の原因になります。②めがねのズレを防止するためには、めがねバンド(別売)をご使用ください。

4. 保守・管理

取扱いは丁寧に行ってください。

レンズにキズや汚れがあると、視界を妨げたり、眼の疲労の原因になり危険です。

①レンズにキズが付かない様に取り扱ってください。

●レンズを直接他の物体に接触させないでください。

●めがねを置くときは、必ずレンズ面を上向き又は横向きにしてください。

②常にレンズはきれいにしてください。

レンズが汚れた時は、汚れた手袋、布などで拭かず水を含ませた柔らかい布等で汚れを払い落とし軽く拭いてください。

③防曇レンズ仕様のめがねについては保管状態によっては、レンズ表面が白っぽくなる事があります。

これは防曇剤の働きによるものです。ご使用前に柔らかい布等で軽く拭き取ってください。

●キズや汚れは防曇効果が低下する場合があります。

●レンズが汚れた場合には、水を含ませた柔らかい布等で汚れを払い落とし軽く拭いてください。

●防曇効果が低下した場合には、別売の曇り止め剤「デミスト」をご使用ください。

④長期間、使用しているとレンズの耐衝撃性、耐摩耗性が低下したり、フレームの蝶番等のネジがゆるむ事があります。ご使用毎に点検をして安全を確認してください。

⑤強い衝撃を受けた場合には、十分な点検後、安全を確認してから使用してください。

⑥使用後はレンズ及びフレームの汚れを落とし、ホコリ等が付着しないケースに入れるか、付着しない場所に保管してください。

⑦直射日光の当たる場所、高温の場所、有機溶剤を使用する場所には保管しないでください。

5. 交換時期

下記の場合は、速やかに交換してください。

事故、破損や眼の疲労の原因となり危険です。

①レンズにキズが付き、見えにくくなったとき。

②レンズ及びフレームに劣化、変形等が生じた場合。

6. 改造、修理等

ご使用者による以下の改造、修理等は事故、破損の原因となり危険ですので絶対におやめください。

①改造、変形等。

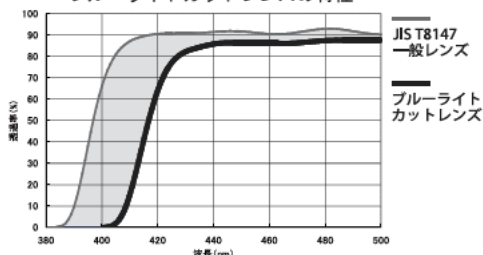
②接着剤等による修理。

7. 洗浄方法

めがねが汚れた場合には、水を含ませた柔らかい布等で汚れを払い落とし軽く拭いてください。

●シンナーやアルコール、ベンジン等の有機溶剤や薬品による洗浄はしないでください。

ブルーライトカットレンズの特性



このエリアは、JIS T8147 (一般) レンズより、ブルーライトカットレンズがカットしているエリアを表示しています。

* 製品に関するお問い合わせ